

品番 HHFZ7711EP

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。ご使用前に「安全上のご注意」(1~2ページ)を必ずお読みください。保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一例です。)



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告

■取付面

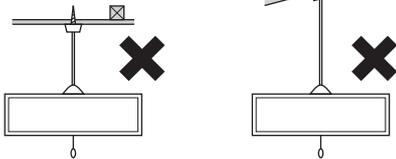
●次のような場所には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

- ・補強のない場所 (ベニヤ板や石こうボードなど)
- ・傾斜した場所



禁止



◎この器具は水平天井面吊り下げ専用です。

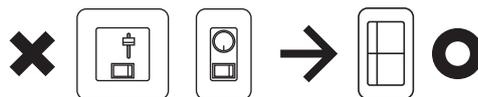
■壁スイッチ

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれがあります。



必ず守る



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。(取り外しには資格が必要です。)

■その他



禁止

- スイッチ操作のひもなどに無理な力をかけない
落下によるけがのおそれがあります。
- ◎引きひもにぶらさがったりしないでください。

■配線器具

●次のような配線器具 (ローゼット・引掛シーリング) には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

- ・がたついたり、破損しているもの
- ・斜めに取り付けられたもの



禁止



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。(交換には資格が必要です。)



必ず守る

●交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る

異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。



分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

⚠ 注意

●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

◎1年に1回は「安全チェックシート」（保証書内在中）に基づき自主点検してください。

●リモコンの電池を入れるときは極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）を間違えない

●指定以外のものや新旧の電池を混ぜて使わない
機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと発火や電池の液もれの原因となる場合があります。

●付属の梱包材は取り除いて使用する

そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。



接触禁止

●点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない

やけどの原因となることがあります。

◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。



禁止

●温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。

◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。



水ぬれ禁止

●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない

火災、感電の原因となることがあります。

◎この器具は防湿、防雨型ではありません。

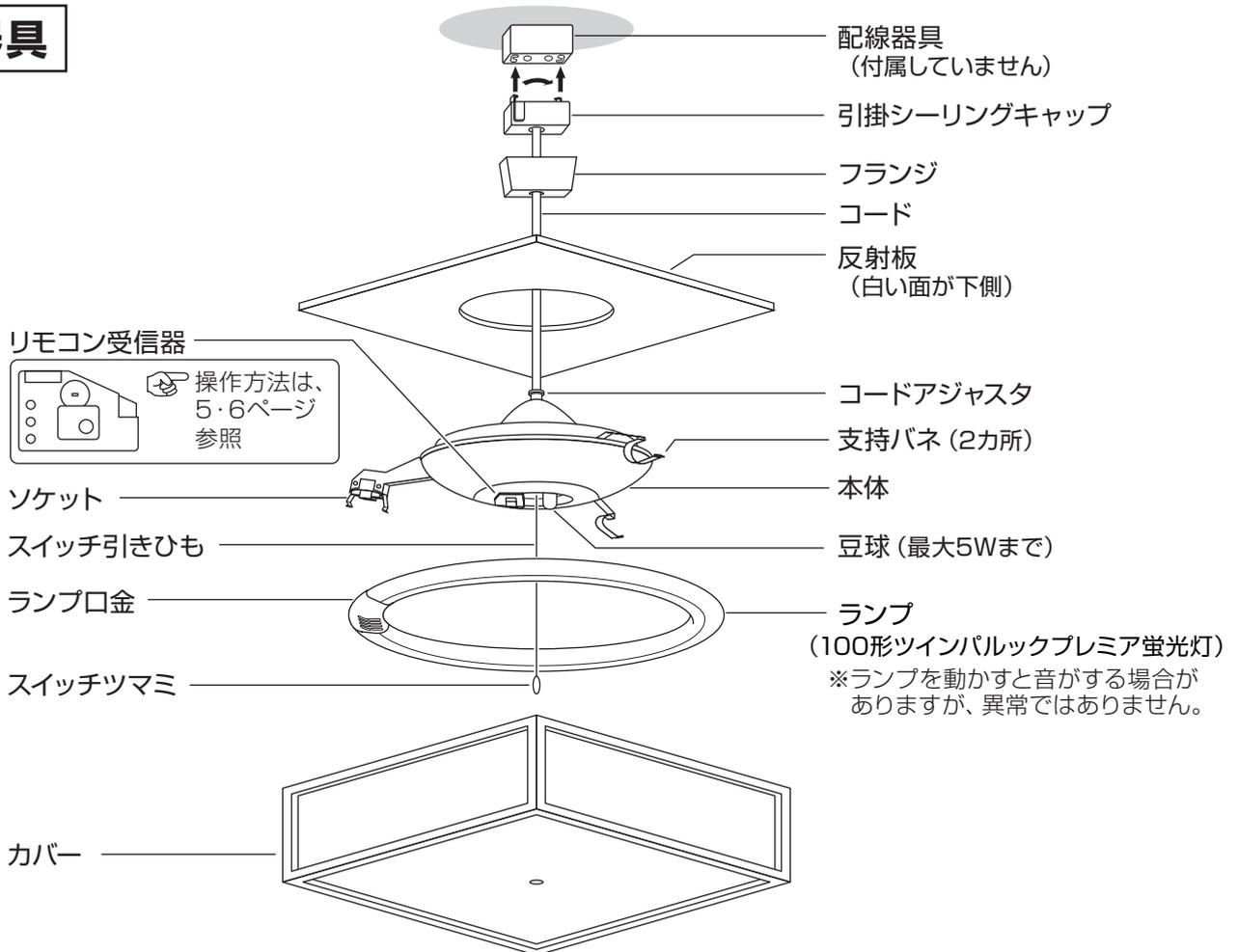


必ず守る

各部のなまえと付属部品

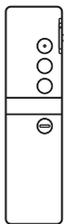
施工する前にまず付属部品をご確認ください

照明器具



リモコン付属部品

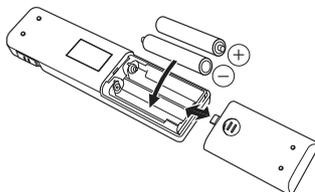
リモコン
HK9328K
(1個)



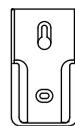
単3形
乾電池
(2本)



●リモコンの裏ボタンを開けて、単3形乾電池を2本入れる。



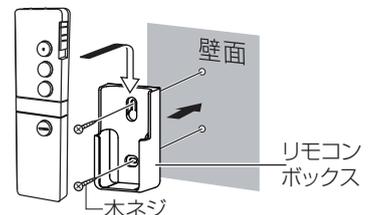
リモコン
ボックス
(1個)



リモコン
ボックス用
木ネジ(2本)



●リモコンボックスを使用して、紛失防止用に壁掛け収納できます。



照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

1 天井についている配線器具を確認する

天井に下図のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。2の作業へ進んでください。



上記以外の配線器具の場合、配線器具が設置されていない場合、取り付けできません。

◎販売店、工事店に配線器具の取り替え、取り付けをご依頼ください。

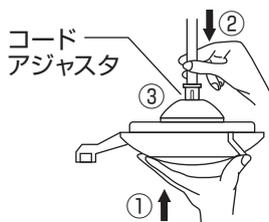
※工事には資格が必要です。

2 コードの長さを調節する

器具の高さを調節する場合は、下記内容に従って、コードの長さを調節してください。

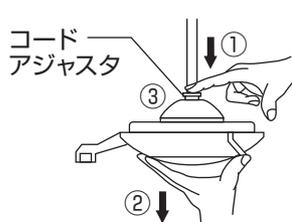
(高さ調節が不要な場合は3の作業へ進んでください。)

短くする場合

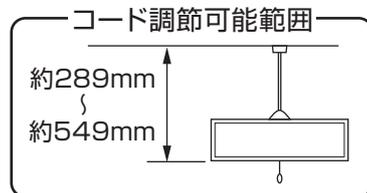


- ① 本体を持ち上げながら
- ② コードを押し込む。
- ③ 調節後、コードアジャスタを引き上げてコードを固定する。

長くする場合

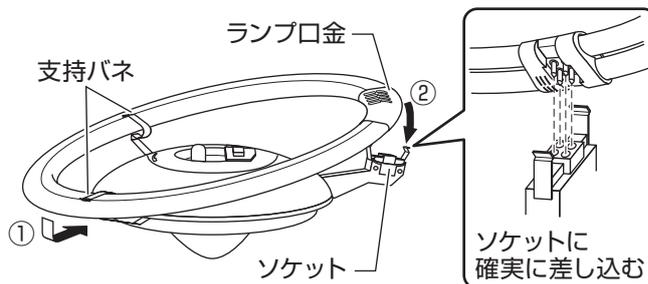


- ① コードアジャスタを押さえながら
- ② 本体を引き下げる。
- ③ 調節後、コードアジャスタを引き上げてコードを固定する。



3 ランプを取り付ける

- ① 支持バネ (2カ所) にランプをはめる。
- ② ランプ口金を確実にソケットに差し込む。



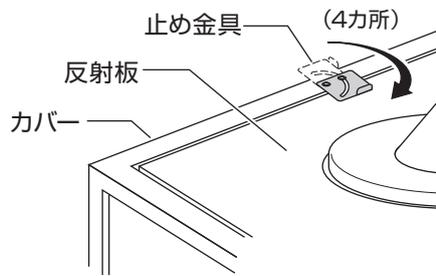
4 本体に反射板をのせる

・反射板は白い面が下側です。

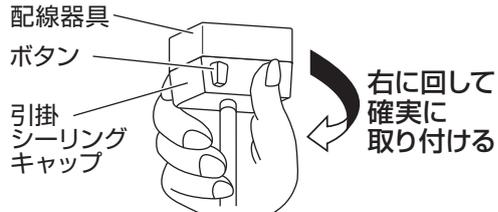
(次ページにつづく)

5 カバーを取り付ける

カバー中央の穴にスイッチツマミを通し、
止め金具(4カ所)で反射板にカバーを固定する。



6 配線器具に引掛シーリングキャップを接続する

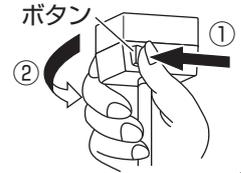


確認

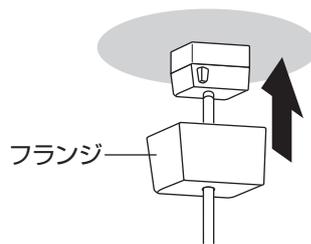
・取り付け後、ボタンを押さずに左に回して、外れないことを確認する。

取り外しかた

- ① ボタンを押しながら
- ② 左に回す



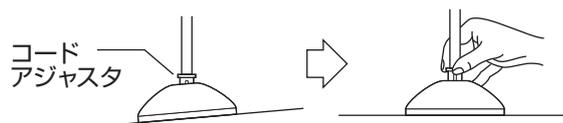
7 フランジを天井面に押し上げる



器具の傾き調整について

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- コードアジャスタが傾いていると、器具の傾きの原因になります。コードアジャスタをつまみながら、器具が水平になるように調節してください。
- コードを最後まで引き上げると、コードアジャスタが傾きやすくなります。コードを少し押し込んで、まっすぐになるようにコードアジャスタを引き上げてください。

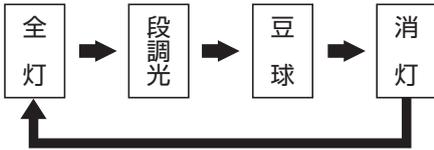


あかりをつける・消す

スイッチ引きひもで操作する

壁スイッチはONの状態にしてください。

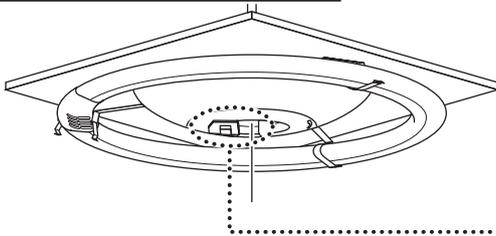
●スイッチツマミを引くたびに、点灯状態が下図のように切り替わります。



リモコンで照明器具を操作する

壁スイッチはONの状態にしてください。

リモコン受信器 (本体)



音入切設定スイッチ

押すごとにリモコン操作時の音を入/切

リセットスイッチ

動作が異常の場合の初期化などに使用
各種設定を出荷時の初期設定に戻せます。

チャンネル設定スイッチ

器具のチャンネルを設定する場合に使用

☞ 6ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照

リモコン受信部

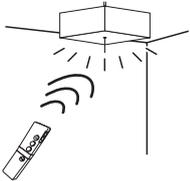
リモコンからの信号を受けます。

※傷つけたり、汚したりしないでください。

リモコン

送信のしかた

必ず「リモコン送信部」
を器具に向けて操作
してください。



リモコン送信部

※傷つけたり、
汚したりしないで
ください。

チャンネルスイッチ

操作する器具のチャンネル (1~3) を設定

☞ 6ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照

全灯ボタン

蛍光灯が100%の明るさで点灯

省エネボタン

蛍光灯が約70%の明るさで点灯

豆球ボタン

豆球が点灯

☉太陽光や照明器具の光を蓄えて発光します。

消灯ボタン

付属のリモコンの他に、
下記のリモコンで操作ができます。

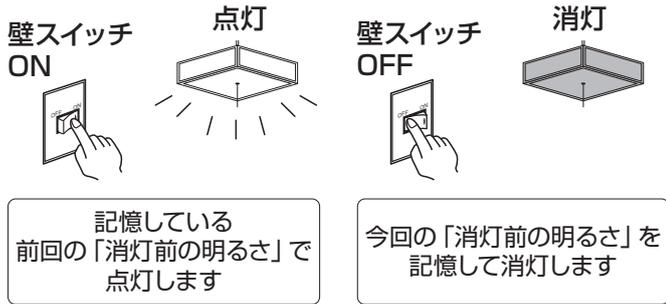
- HK9470 ●タイマー機能
- 蛍光灯、豆球をダイレクトに切り替え可能
- LED手元灯付き

- HK9339 ●蛍光灯・豆球が順番に切り替わります



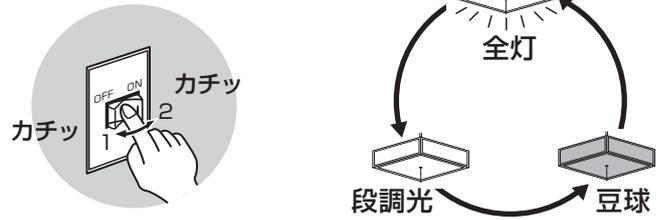
壁スイッチで照明器具を操作する

点灯・消灯する



点灯状態を切り替える

壁スイッチを素早く(約2秒以内) OFF→ONすると点灯状態が切り替わります。



- リモコンまたは引きひもで消灯しているときにこの操作をすると、全灯に切り替わります。
- 壁スイッチ1個で2台以上の照明器具を使用しないでください。点灯状態が、同時に切り替わらない場合があります。

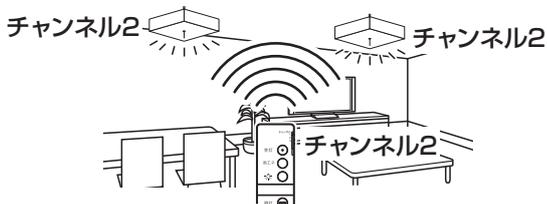
複数のリモコン照明器具を操作する

照明器具のチャンネルを変更できます

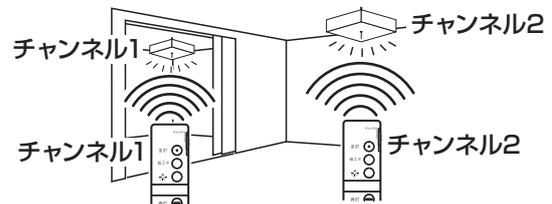
リモコンのチャンネルを切り替えると、1台のリモコンで複数の器具が操作できます。また、リモコンで器具を操作できない時は、チャンネル設定が正しくない場合があります。

チャンネル設定でできること

- 複数の器具を同時に点灯できます。
※ 器具間の距離やリモコン操作の方向により、同時に点灯しないことがあります。
- (例) 一部屋に2台のリモコン照明器具がある場合



- 近くの器具を別々に点灯できます。
- (例) 隣室にもリモコン照明器具がある場合



- ① **チャンネル設定スイッチ** リモコン受信器(本体)の「チャンネル設定スイッチ」を押す
- ② **チャンネル** リモコンの「チャンネルスイッチ」を希望のチャンネルに合わせる (例:チャンネル1)
- ③ **全灯** リモコンのいずれかのボタンを押す → 「ピーーッ」と音がして設定完了

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【 器具自体の留意点 】

- 点灯中や消灯直後、プラスチック伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- 周囲の温度が低いと、ランプが均一に明るくなるまで時間がかかったり、温まるまでちらつくことがあります。また、点灯直後のリモコン動作が悪い場合があります。
- 非常に短い停電があると点灯状態が変わる場合があります。
- 市販のLED豆球を使用すると、リモコンで「切」にしても完全に消灯しないことがあります。ご使用はお避けください。

【 周囲の影響 】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

お手入れ・ランプ交換

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- リモコンのリモコン送信部は定期的にお手入れを行ってください。ほこりなどにより汚れるとリモコンが効きにくくなります。
- 電池は半年を目安に取り替えてください。
※付属の乾電池は、最初に使用するために用意しているもので、半年に満たないうちに消耗する場合があります。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

- ランプの明るさが低下したり、消灯や点滅を繰り返すとランプの寿命です。ランプを交換してください。

- パナソニック製ツインパルクプレミア蛍光灯をお買い求めください。種類が同じで光色の異なるランプも使用できます。

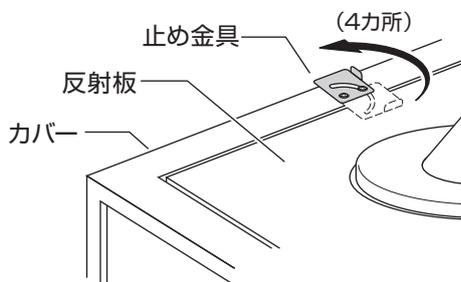
ランプの種類が表示されています



ランプの交換方法

①カバーを取り外す

止め金具(4カ所)を回転させて反射板から外す。

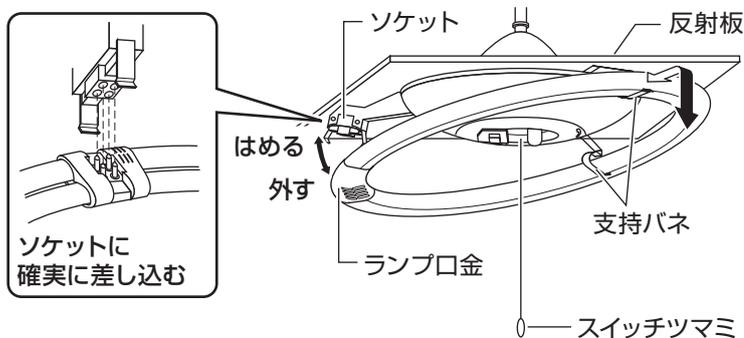


②古いランプを取り外す

- ①ランプ口金を外す
- ②支持バネ側を外す

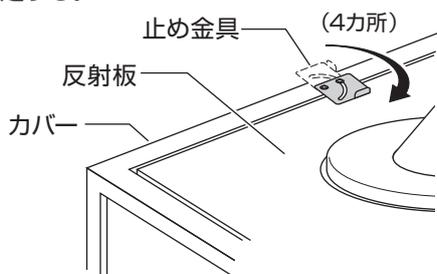
③新しいランプを取り付ける

- ①支持バネ側をはめる
- ②ランプ口金を確実にソケットに差し込む



④カバーを取り付ける

カバー中央の穴にスイッチツマミを通し、止め金具(4カ所)で反射板にカバーを固定する。



故障かな?と思ったら

下表に従って点検してください

現象	考えられる原因	処置	参照ページ
点灯しない	ランプ口金がソケットから外れている	ランプ口金をソケットに差し込む	7ページ「ランプの交換方法」
	ランプが切れている	ランプを交換する	
	壁スイッチがOFFになっている または、リモコン・壁スイッチで消灯して壁スイッチをOFFにしていた	壁スイッチをONにする、または、壁スイッチを素早くOFF→ONにする	6ページ「壁スイッチで照明器具を操作する」
リモコンで操作できない	リモコンの電池が正しく入っていない	リモコンの電池を正しく入れる	2ページ
	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する	「各部のなまえと付属部品」
	リモコンと照明器具のチャンネルが合っていない	リモコンのチャンネルを変更して操作する	6ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」

上記の処置を行っても現象が続く場合

- ①電源をいったん切り、約20秒以上経ってから再び電源を入れる
- ②器具内スイッチのリセットスイッチを押す
- ③器具のチャンネルを変更する (参照 6ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照)

●上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店、お客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz共用	92W (リモコン・引ききりOFF時、0.5W以下)	100形ツインパルクプレミア蛍光灯 クール色

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、「修理ご相談センター」へ!
- その他は、「お客様ご相談センター」へ!

(連絡先は保証書内在中)

■保証書(別添付)

保証書は、必ず「販売店名、購入日」などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。

よくお読みのと、保管してください。

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

但し、安定器については3年間です。(ランプなどの消耗品は除きます。)
※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

■補修用性能部品の保有期間 [6年]

この照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打切り後最低6年間保有しています。

注) 補修用性能部品とは、機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼される時

ご連絡いただきたい内容

①製品名 ②品番 ③お買い上げ日 ④異常の状況(できるだけ具体的に)

●保証期間中は、お買い上げ日を特定いただき、お買い上げの販売店までご持参ください。販売店が修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

●修理料金は次の内容で構成されています。

【技術料】 診断・修理・調整・点検などの費用です。

【部品代】 修理に使用した部品および補助材料代です。

【出張料】 ご依頼により技術者を派遣する費用です。

パナソニック電気株式会社

インテリア照明事業部

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2008-2010

HHFZ7711EP-T3A3

N0908-030810